



## 埼玉県議会 初定例会

これからも全力で頑張ってます！

1977年生まれ  
香蘭女学校・早稲田大学政治  
経済学部卒業  
1男2女(18.17.14歳)の母  
防災士  
民主改革さいたま市議団  
元政務調査員  
2023年4月 さいたま市浦和  
区より県議会議員トップ当選

### 議会報告

6月19日から7月7日まで6月定例会が開かれ、知事提出議案6件、同意6件、議員提出議案15件、計27件を可決しました。知事からは、特定小型原動機付自転車(電動キックボード)に16才未満は運転禁止、16才以上は免許不要などの新しいルールができ、道路交通法の一部が改正されたことに伴う議案や、県税条例の改正議案などが提出されました。以下、委員会での質疑のやり取りをQ & A方式で報告します。

### 総務県民生活委員会

私の所属する総務県民生活委員会では知事提出議案のうちの2件について審査しました。いずれも生活に密着している案件です。

### 1 県税条例の改正について

#### 燃費の良い車は取得時の税金が安くなります！

令和6年1月から、自動車取得時にかかる自動車税(環境性能割)の燃費基準が厳しくなります。これは令和17年にすべての新車を電動車(電気自動車やハイブリッド車など)とすることを国が目指しているためです。現在ガソリン車は取得価額の最高3%の税がかかりますが、電気自動車は非課税。また、中古車も環境性能割の対象であり、今回の改正は全国共通です。



**Q** 今回の改正を受けて、埼玉県の税金にどのような影響がでるのか？

**県A** 国全体では約450億円の増収が見込まれている。そのうちの約5%が埼玉県のシェアであるため、およそ25億円増収が考えられる。

#### エネルギー代高騰でお困りの農家さんを応援！

免税軽油の使用について報告する回数を毎月から年に一度へと変更する特例が県独自に定められました。対象は軽油の年間購入予定数量が3kl以下の農林業従事者です。この免税制度は手続きが煩雑で、今まで県内の約2%の農家さんしか使っていませんでした。今回の改正で、より多くの農家さんが免税軽油を利用され、耕うん機などのエネルギー代高騰の痛手が和らぐことを願います。

### 2 一級河川 庄兵衛堀川の治水対策工事について

久喜市を流れる庄兵衛堀川から久喜菖蒲工業団地の地下を掘削し、団地内の調節池まで排水路をつくる工事が行われています。掘削途中にコンクリートガラや金属片が地中から見つかり、工事が中断。工期を伸ばすことについて審査しました。

#### 県民目線からは、公共工事は安さだけではなく、品質を伴った発注を！

**Q** 県東部は元々軟弱地盤で治水対策として、調節池とポンプ場、放水路の3点セットが必須であることは理解するが、今回気になるのは地質調査が再び必要になったという点。

**県A** 事前調査であるボーリング調査は何メートルおきに行われたのか？ 工業団地であるという性質上、きめ細やかな調査が必要だったと考えるが、最初に全体の調査はしっかり行われたとお考えか？

**県A** おおむね75メートル間隔で実施し、適切であったと考えている。

発注方法のあり方も含め、無駄な税金の使われ方がないように今後も注視していきます。